

日本共産党 品川区議会議員
 Japanese Communist Party 2026年3月29日
区政報告 No. 389

公式ライン
アカウント

安藤たい作
ニュース

LINE

バックナンバー **品川 安藤たい作ニュース** 検索

事務所 西品川3-16-3 Tel/FAX 3491-3230



羽田新ルート 住民運動が国に海上ルート検討へ舵を切らせた

更に現被害を無くすため、元の海上ルートに戻せ



羽田新ルートが強行され、3月29日で6年になります。この間、住民運動と議会論戦とで区長の背中を強烈に押し、国へのはたらきかけが強まり、国の姿勢にも変化をもたらしてきています。29日には超党派の議連と住民団体で今年も「私たちは諦めない！超党派街宣」が行われます。さらなる運動で、元の海上ルートに戻させましょう。

日本共産党は、2月19日 させるよう要望。国は、1月の代表質問で羽田新ルート 9日の共産党・山添参院議員へレクチャーの場で、「海上ルートを目指すことに舵を切る」とあらためて明言しました。これは重要な変化です。

国「海上ルートを目指すことに舵を切る」と表明

昨年12月、第七回固定化回避検討会が行われ、国は、曲線半径小回り化等の研究を進め、「海上ルートの実現可能性を追求する」と表明。同日、区は国に「市街地上空を通過しない海上ルートの実現に向けた検討を加速」

区長の姿勢を変えさせたのは区民と共産党・議連の運動

区長は、区長選時は公約に区民アンケートの実施を掲げるにとどまっていた。しかし、区や議会に届けられる請願・陳情などの住民

「市街地を通過しない海上ルート」を要請し、今回は、

「市街地を通過しない海上ルート」を要請。国を追い詰めた、形ばかりだった固定化回避検討の中身を変えさせてきました。いわば、今回の国の方針転換は、区民と議連、品川区による運動の成果です。

国 海上ルートの導入「解決すべき様々な課題がある」 実現可能性は未知数

一方で、課題も残されています。国交省レクで国は、検討の期間の明言を避けました。検討過程の情報も明かしません。AC滑走路に北から侵入する経路をいくら

曲げても品川上空は避けられないと考えられることから、「着陸前に最低限必要な直線距離は何メートルなのか」と聞いても、「経路が確定しないと示せない」と頑なに明かしませんでした。検討会資料でも、海上ルートへの導入には、「解決すべき様々な課題がある」、「航空機が2本の滑走路に同時進入する等の羽田空港特有の事情を考慮し」、「適用可能性については、引き続き慎重に検討を進めていく必要がある」と書かれています。

率直に言って、国の検討の実現可能性は未知数で、仮に実現するとしても相当な時間がかかる。その間、区民は騒音等の被害にさらされ続けます。

少なくとも結論が出るまでは元の海上ルートに戻せ

現在、新ルートは年間約4割の南風時、午後3時から7時の間だけで、それ以外のほとんどの時間帯は、

従来の海上ルートで飛行しています。政治の決断で、すぐにでも元の海上ルートに戻すことは極めて現実的な対策です。

Q・少なくとも、国の「海上ルート」検討の結論が出るまでは元の海上ルートに戻すよう国に求めるべきです。いかがでしょうか。

区答弁(都市環境部長)

第7回固定化回避検討会は令和7年12月に開催され、RNP-AR方式の海外事例などについて調査研究した内容が示されたところですが、依然として具体的な方策は示されませんでした。区は、検討会当日に「引き続き、看過できない」とする要望書を国土交通大臣へ宛て提出し、市街地上空を通過しない海上ルートの実現に向けた検討を加速化するよう求めたところです。

これまで2回にわたり区長自らが国土交通大臣へ直接要請するなどといった区の行動に応え、国が海上ル

トに言及するとともに、その検討が進められているところであり、国は、今後の方向性として、「海上ルートの実現可能性を追求する」としており、区としましては、区民負担の軽減につながる市街地上空を通過しない海上ルートの実現、その具体的な方策の提示と実施が早期に行われるよう、引き続き国に対し求めてまいります。

再質問

Q・少なくとも結論が出るまでは元の海上ルートに戻すよう国に求めるべきと伺いました。こころへの明確な答弁がありませんでしたので、改めて伺います。

再答弁(都市環境部長)

令和7年12月に開催された国の第7回固定化回避検討会では、依然として具体的な方策は示されませんでした。国は、この検討会の中で、今後の方向性として、海上ルートの実現可能

性を追求することに言及しております。これは、これまで2回にわたり区長自らが国土交通大臣へ直接要請するなどといった区の行動に

性

●私たちは諦めない!羽田新ルートNO!
超党派&市民街宣
3/29(日)15:00~16:00
大井町ヨーカドー前

●羽田新ルート問題学習会
4/10(金)17:30~19:30
アドバイザー:杉江弘さん(元JAL機長)
中小企業センター3階大会議室
【主催】羽田問題議員連盟しながわ

日本共産党品川区議団

第三火曜18:30~20:30は弁護士を迎えての**無料法律相談会**
4月は**4/21(火)**

【会場】安藤たい作事務所(西品川3-16-3・右地図)

【主催】共産党品川地区委員会

*予約制(5742-6818(控室)または3491-3230(事務所))

お困り事がありましたら、上記日程に関わらず
お気軽にご相談下さい。



安藤 たい作(あんどう たいさく)プロフィール

1974年宮城県仙台市生まれ。宮城教育大学に在学中に共産党に入党。漫画家を志し98年上京。ハケンで働きながら02年コミック誌奨励賞受賞。06年~品川区議会議員。5期目。文教委員・区民委員等を経て現在建設委員。党区議団幹事長。家族・妻、二女。好きなもの:麺類、少年ジャンプ、ファミコ

